

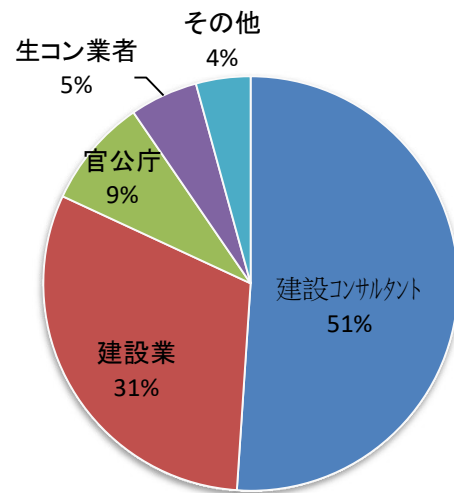
## 島根県コンクリート診断士会の紹介

1. 会員構成
2. 組織構成
3. 主な活動内容
4. 2019年度活動報告
5. 2020年度の活動計画

# 1. 会員構成

- ・ 設 立 年：H17年6月
- ・ 会 員 数：学術会員1名 正会員94名 賛助会員31社  
R2.2.1現在

会員業種別診断士割合



建設コンサルタント	48 人
建設業	29 人
官公庁	8 人
生コン業者	5 人
その他	4 人

## 2. 組織構成

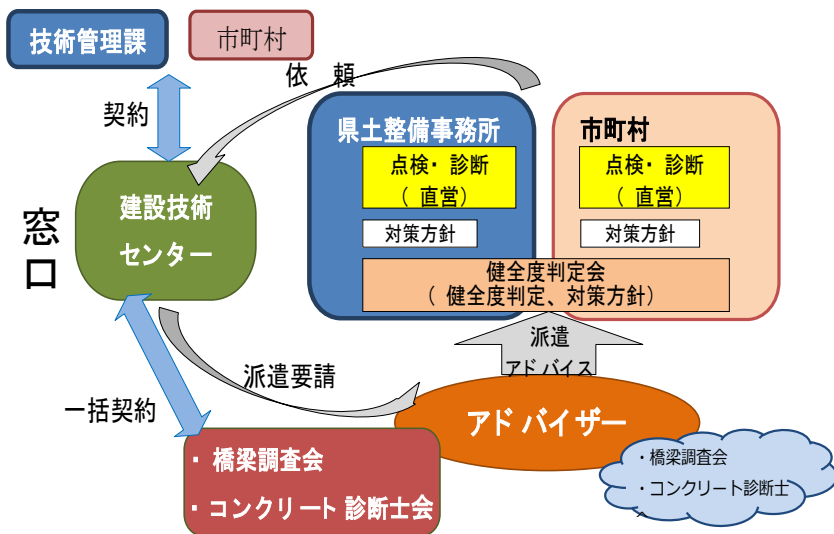
役職	氏名	所属
会長	井田 豊	(株)太陽建設コンサルタント
副会長	松浦寛司	(株)エイト日本技術開発
理事	大島清司	今井産業(株)
理事	金村 誠	(株)アキバ
理事	中村裕大	島根県土木部
理事	平田 守	カナツ技建工業(株)
理事	竹下章司	三瓶生コン(株)
理事	余村 浩	(株)ウエスコ
監事	宮本 修	北陽技建(株)
理事 (事務局長)	幸前 徹	(株)シマダ技術コンサルタント

### 3. 主な活動内容

1. 理事会 ⇒ 3回/年
2. 研修会（新春例会、総会時、山陰両県） ⇒ 3回/年
3. 現場見学会 ⇒ 2回/年
4. 講師派遣 ⇒ 測量設計業協会、島根県建設技術センター
5. 公共土木施設コンクリート構造物の点検・診断支援制度に基づく  
アドバイザー派遣 ⇒ 随時

# 点検・診断アドバイザー派遣制度について

H28年度より実施 ⇒ H29.7 「第1回インフラメンテナンス大賞」<国土交通省案件> 優秀賞受賞



## 制度導入の効果

- 1.点検・診断結果の精度向上と全県的な成果（品質）の均質化
- 2.県、市町村職員の維持管理技術力の向上（実践的教育訓練）
- 3.外部委託業者（コンサルタント）の技術力の向上
- 4.直営点検採用の場合の費用の縮減
- 5.診断士会へ判定事例のフィードバックと会員への情報提供

## 課題

- 1.直営点検の判定に関して、アドバイザーにより判定に個人差が生じることがあるため、均質化するにはアドバイザー相互の情報交換が必要。
- 2.判定会は直営点検案件より委託業務案件が多く、必ずしも職員の技術力向上という制度本来の趣旨に沿ったものではない。判定会は第三機関によるチェックの意味合いが強くなっている。  
トンネルに関しては、すべて委託業務案件である。
- 3.判定会資料が事前に送付されるので予め目を通しておくが、かなりの時間を要する。判定会当日のみの報酬では負担が大きい。

## 4. 2019年度活動報告

行事	開催日	内容	備考
見学会	2019.6.4	東部浄化センター(松江市)	案内:北村清 会員 (ケーシーコンサルタント)
総会兼研修会	2019.6.15	定期総会 & ひび割れ診断技術紹介 外	内容:川尻洋平氏 (富士フィルム産業)
コンクリート診断技術講習会	2019.6.21	コンクリート診断士試験受験準備 講習会	講師:会員7名
見学会	2019.7.20	八戸川第一発電所関連工事(桜江町)	案内:大島清司 会員 (今井産業)
第13回土木技術講習会	2019.9.5	事例紹介:PC斜張橋への緊急対応 事例 外3例	講師:会員4名
山陰両県コンクリート診断士会 合同研修会(第4回)	2019.9.7	橋梁点検へのロボット技術の活用 に向けた取組	黒田保 教授(鳥取大学)
		生涯一コンクリート屋	渡辺弘子氏(土木技術者女性の会)
JCD行体験報告会	2019.11.15	発表:点在する橋梁保全工事に於ける 高架橋の補修及び耐震補強工事	北野一臣 会員 (原工務所)
新春例会	2020.2.8	山岳トンネルの覆工の現状と課題	岡崎泰幸助教(松江工業専門学校)
		工法紹介:リードライン埋設工法	三菱ケミカルインフラテック(株)

## 5. 2020年度活動計画

- ① 総会兼技術研修会(6月)
- ② 技術講演会講師派遣
  - ・ コンクリート診断技術講習会(6月):島根県測量設計協会
  - ・ 土木技術講習会(9月):島根県建設技術センター
- ③ 見学会(年2回程度)
- ④ 山陰両県コンクリート診断士会合同研修会(第5回):共催
- ⑤ 新春例会(2月)
- ⑥ 理事会(年3回程度)
- ⑦ アドバイザー派遣(随時)